



フェリシモの健康数値

メタボリスク保有率・喫煙率ともに低く推移しています。従業員の年齢上昇に併せ、メタボリスク保有率が微増していることが今後の課題です。



メタボリスク保有率



喫煙率



医療費

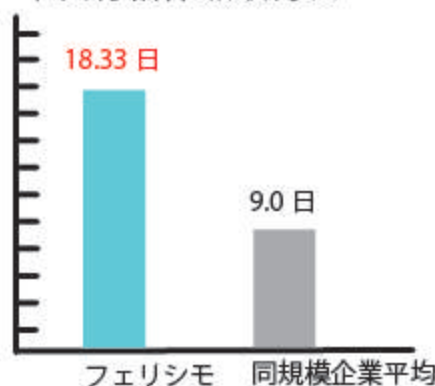


当社には、フィジカル面を担当する内科医とストレスチェック・メンタルヘルスを担当する心療内科医の計2名の産業医が在籍し、毎月、産業医カウンセリング会を開催しています。従業員の心身両面から、予防を中心とした健康の保持増進を目指しています。



ワークライフバランス数値

年次有給休暇取得日



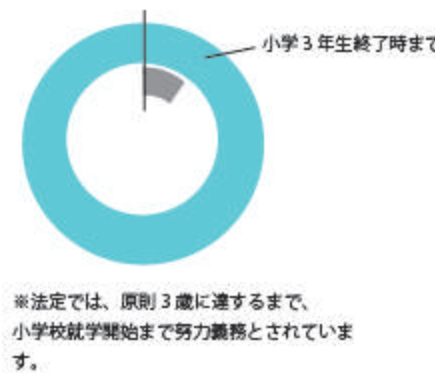
今期 育児休業取得者数



今期 育児短時間制度利用者



育児短時間勤務制度の期限



「社員の人生が豊かであればこそ、事業にシナジーが生まれる」との考えに基づき、「1ヵ月休暇制度」や「就業時間選択制度」、一部の部門にて「フレックスタイム制」を取り入れるなど従業員のワークライフバランスの向上に取り組んできました。その考えは、従業員が育児と両立しながら安心して働ける環境整備にもつながっており、育児休業取得率は女性従業員では100%、復職率もほぼ100%という実績に現れています。その流れは男性社員にもつながり、近年は男性の育児休業も増えてきています。



今後の課題と目標

1. 従業員の生活習慣の予防
(メタボリスク保有率の低下)

目標 3.5%

日本人の死亡原因の半数以上を占める生活習慣病の予防のため、下記の実施率の向上に取り組みます

- ・健康診断受診
- ・産業医による健康面談
- ・特定保健指導

加えて加齢とともに数値が上がる傾向にあるメタボリスクの低下を目指し、ひいてはフェリシモ全体のメタボリスク保有率(腹囲かつ、血圧・代謝・脂質のうち2つ基準値に該当した方の割合)の低下へつなげることを目標としています。

2. 女性従業員の健康保持増進

女性特有の疾患での離職率 0%

従業員の8割が女性という女性比率の高さからフェリシモでは、女性特有の疾患の予防に積極的に取り組んでいます。

現在、0%である女性特有の疾患での離職率を維持し続けて行くことを目指します。